

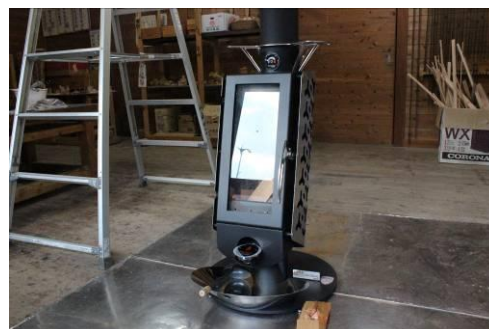
平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州ブランド薪ストーブ導入により自然エネルギー普及啓発が「IILA」
事業主体 (連絡先)	朝日村
事業区分	自然エネルギーの普及・拡大
事業タイプ	ハード
総事業費	1,314,926円(うち、支援金:876,000円)

事業内容

自然エネルギーの普及啓発を進めるため、村外からも大勢の人が集まる村クラフト体験館へ薪ストーブを導入し、カラマツ林に切り捨てられているカラマツ間伐材の有効利用やクラフト体験館の端材の利用を通し自然エネルギーの普及啓発を図る。

- ①針葉樹も焚ける地球に優しい薪ストーブを2台設置
 - ・導入日時 11月18日
 - ・導入機器 信州ブランド「IILA」(イーラ) 1台
MD140 1台
- ②薪ストーブ展示会・相談会 クラフト体験館まつり内にて実施。
- ③薪ストーブの薪使用量把握調査の実施



※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

- 25年度 長野県 1村1自然エネルギープロジェクト申請登録
「カラマツまきっこエコ作戦」薪ストーブ導入事業
- クラフトまつりでの薪ストーブ普及啓蒙 来場者200名
- 村薪ストーブ補助金 利用者の増
 - 22年度1件 23年度4件 24年度5件 25年度3件
 - 22年度~25年度薪ストーブ利用者 13件
- 薪使用量の把握
 - H25年12月~3月(約100日間)
 - IILA 約2500kg MD140 約5000kg
- 薪割機利用者の増(薪ストーブユーザ増による利用者増)
 - 24年度 18件 25年度 19件

【目標・ねらい】

- 自然エネルギー導入施設の増
- 薪ストーブ導入普及啓蒙
- 薪ストーブ実態把握

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

薪ストーブを活用した自然エネルギー普及啓発のため、本事業において整備した薪ストーブのPRをさらに行っていく。

今後、針葉樹が焚ける薪ストーブを検討している住民の方へのアドバイスの役割を実施し導入の手助けを行っていく。

役場、スキー場、小学校、クラフト体験館と公共施設への導入が進んでおり、自然エネルギーの推進をさらに図っていく。薪の供給体制について研究・検討を実施していく。